



平成30年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

平成30年5月14日

上場会社名 株式会社ジャストシステム

上場取引所 東

コード番号 4686 URL <https://www.justsystems.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関瀬 恭太郎

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 重田 裕史

TEL 03-5324-7900

定時株主総会開催予定日 平成30年6月21日

配当支払開始予定日 平成30年6月22日

有価証券報告書提出予定日 平成30年6月22日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期の連結業績(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	24,075	18.4	6,079	8.8	6,225	7.9	4,560	7.1
29年3月期	20,330	11.5	5,587	11.2	5,771	12.5	4,257	13.7

(注) 包括利益 30年3月期 4,554百万円 (5.6%) 29年3月期 4,313百万円 (11.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
30年3月期	71.01		11.9	13.8	25.3
29年3月期	66.29		12.4	14.5	27.5

(参考) 持分法投資損益 30年3月期 百万円 29年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
30年3月期	47,612	40,342	84.7	628.15
29年3月期	42,617	36,173	84.9	563.23

(参考) 自己資本 30年3月期 40,342百万円 29年3月期 36,173百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年3月期	5,941	2,374	384	11,734
29年3月期	4,788	1,119	383	8,559

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
29年3月期		3.00		3.00	6.00	385	9.1	1.1
30年3月期		3.00		3.00	6.00	385	8.4	1.0
31年3月期(予想)		3.00		3.00	6.00			

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

連結業績予想につきましては、現時点では合理的な算定が困難であるため、記載しておりません。なお、現時点で将来の業績を予測するために有用と思われる情報を、添付資料2ページ「1.経営成績等の概況(1)当期の経営成績の概況(今後の見通し)」に記載しておりますので、ご覧ください。

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期	64,224,800 株	29年3月期	64,224,800 株
期末自己株式数	30年3月期	538 株	29年3月期	483 株
期中平均株式数	30年3月期	64,224,275 株	29年3月期	64,224,317 株

(参考)個別業績の概要

平成30年3月期の個別業績(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	23,840	18.9	5,976	9.7	6,127	8.7	4,562	8.1
29年3月期	20,043	11.8	5,446	11.7	5,635	13.0	4,221	10.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期	71.04	
29年3月期	65.73	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
30年3月期	47,867		40,185		84.0		625.71	
29年3月期	42,950		36,006		83.8		560.64	

(参考) 自己資本 30年3月期 40,185百万円 29年3月期 36,006百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の経営成績

当連結会計年度における日本経済は、企業収益や雇用情勢の改善が続き、個人消費の持ち直しや設備投資の増加により、緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況下において、当社グループは、高機能で付加価値の高い新商品・サービスを提供することにこだわり、既存ビジネスによる安定した収益を基盤としつつ、個人向け・法人向けともに売上高の拡大に向けた提案力の強化や、新たな収益の柱となる新商品・サービスの企画、開発に取り組んでまいりました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は240億75百万円（前期比18.4%増）、営業利益は60億79百万円（前期比8.8%増）、経常利益は62億25百万円（前期比7.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は45億60百万円（前期比7.1%増）となりました。売上高は7期連続の増収となり、営業利益、経常利益、当期純利益はいずれも株式上場以来の最高益を更新し、営業利益、経常利益については、7期連続で過去最高益となりました。

② 今後の見通し

今後の日本経済につきましては、雇用・所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続くことが期待されています。一方で、アジア新興国等の経済の先行き、政策に関する不確実性、金融資本市場の変動による影響等に留意する必要があります。

このような経営環境の中で、当社は個人向け・法人向けに幅広く商品・サービスを提供できる強みを活かして継続的かつ安定的に収益を確保できる体制を整備・推進してまいります。そして、当社の商品・サービスを通じてお客様や社会の発展に資することで、株主の皆様やお客様、市場、さらには社員が求める企業価値を総合的に高めていくことが重要であると考えています。

当社は、経営指標の中でも、特に売上高、営業利益の継続的な拡大を重視しており、既存商品については機能強化を継続することで顧客満足度を高め、他方では新商品・サービスの企画、開発により顧客層を拡大することで、継続的な事業拡大と企業価値の向上を目指します。

また、組織の活性化と人事制度の強化拡充を進め、常に変化し、成長し続ける企業体質の構築に努めます。

当社グループが属するIT業界は、事業環境が短期的に大きく変動する傾向にあり、通期の業績予想について信頼性の高い数値を合理的に算出することは難しいと考えておりますが、「売上高で2桁以上の成長」と「最高益の更新」を目指し、スピードを意識して新商品・サービスの企画、開発の推進、将来に向けた積極的な成長投資などを実行してまいります。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ49億94百万円増加し、476億12百万円となりました。

これは現金及び預金が31億4百万円、原材料及び貯蔵品が8億8百万円、ソフトウェアが7億51百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

(負債の部)

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ8億25百万円増加し、72億69百万円となりました。

これは、未払金が2億47百万円、前受収益が6億35百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

(純資産の部)

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ41億69百万円増加し、403億42百万円となりました。

これは利益剰余金が41億75百万円増加したことなどによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、117億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億74百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金の増加額は、59億41百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益62億36百万円を計上したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金の減少額は、23億74百万円となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金の減少額は、3億84百万円となりました。これは主に、配当金の支払額などによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期	平成30年3月期
自己資本比率	83.2%	85.4%	86.8%	84.9%	84.7%
時価ベースの自己資本比率	167.0%	141.7%	158.1%	207.7%	349.6%

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

※有利子負債がありませんので、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは該当ありません。

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株控除後）により算出しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,910,542	15,015,202
受取手形及び売掛金	3,833,928	3,592,504
有価証券	13,912,261	14,112,485
商品及び製品	475,766	582,510
原材料及び貯蔵品	421,930	1,230,891
前払費用	2,211,009	2,381,712
繰延税金資産	352,000	353,086
その他	478,879	594,050
貸倒引当金	△28,523	△32,828
流動資産合計	33,567,795	37,829,615
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,436,186	9,447,496
工具、器具及び備品	1,555,697	1,526,822
土地	3,569,077	3,569,077
その他	6,240	—
減価償却累計額	△7,890,384	△8,015,496
有形固定資産合計	6,676,817	6,527,900
無形固定資産		
ソフトウェア	1,522,277	2,274,104
ソフトウェア仮勘定	554,517	504,765
その他	1,078	947
無形固定資産合計	2,077,873	2,779,817
投資その他の資産		
投資有価証券	66,150	66,522
繰延税金資産	—	100,394
その他	419,099	497,974
貸倒引当金	△190,204	△190,204
投資その他の資産合計	295,044	474,687
固定資産合計	9,049,735	9,782,405
資産合計	42,617,531	47,612,020

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,281,010	1,126,275
未払金	1,144,962	1,392,449
未払法人税等	1,030,236	1,082,733
前受収益	1,985,690	2,620,847
賞与引当金	435,541	328,880
その他	346,819	557,654
流動負債合計	6,224,260	7,108,841
固定負債		
繰延税金負債	5,265	—
退職給付に係る負債	174,626	140,364
その他	40,332	20,564
固定負債合計	220,223	160,928
負債合計	6,444,484	7,269,770
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,146,515	10,146,515
資本剰余金	12,293,972	12,293,972
利益剰余金	13,772,463	17,947,557
自己株式	△553	△648
株主資本合計	36,212,397	40,387,396
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,930	13,816
為替換算調整勘定	△101,912	△92,291
退職給付に係る調整累計額	50,632	33,329
その他の包括利益累計額合計	△39,350	△45,146
純資産合計	36,173,047	40,342,250
負債純資産合計	42,617,531	47,612,020

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
売上高	20,330,267	24,075,688
売上原価	5,402,079	7,970,510
売上総利益	14,928,188	16,105,177
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	3,008,884	3,652,660
従業員給料及び手当	1,590,195	1,623,061
賞与引当金繰入額	230,956	177,823
退職給付費用	45,127	29,162
研究開発費	1,082,357	973,604
業務委託費	736,673	788,019
減価償却費	62,561	69,471
その他	2,584,354	2,711,832
販売費及び一般管理費合計	9,341,110	10,025,635
営業利益	5,587,077	6,079,542
営業外収益		
受取利息	92,922	66,928
受取賃貸料	107,984	94,336
その他	38,934	35,090
営業外収益合計	239,841	196,355
営業外費用		
為替差損	23,962	24,308
賃貸費用	18,450	16,294
その他	12,511	9,405
営業外費用合計	54,924	50,008
経常利益	5,771,994	6,225,889
特別利益		
投資有価証券売却益	—	10,316
特別利益合計	—	10,316
税金等調整前当期純利益	5,771,994	6,236,205
法人税、住民税及び事業税	1,619,277	1,783,344
法人税等調整額	△105,000	△107,579
法人税等合計	1,514,277	1,675,765
当期純利益	4,257,717	4,560,440
親会社株主に帰属する当期純利益	4,257,717	4,560,440

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
当期純利益	4,257,717	4,560,440
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,092	1,885
為替換算調整勘定	20,218	9,621
退職給付に係る調整額	29,569	△17,302
その他の包括利益合計	55,880	△5,795
包括利益	4,313,598	4,554,644
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,313,598	4,554,644
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,146,515	12,293,972	9,900,091	△553	32,340,025
当期変動額					
剰余金の配当			△385,345		△385,345
親会社株主に帰属する当期純利益			4,257,717		4,257,717
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	3,872,372	—	3,872,372
当期末残高	10,146,515	12,293,972	13,772,463	△553	36,212,397

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	5,837	△122,130	21,062	△95,230	32,244,794
当期変動額					
剰余金の配当					△385,345
親会社株主に帰属する当期純利益					4,257,717
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	6,092	20,218	29,569	55,880	55,880
当期変動額合計	6,092	20,218	29,569	55,880	3,928,252
当期末残高	11,930	△101,912	50,632	△39,350	36,173,047

当連結会計年度（自平成29年4月1日 至平成30年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,146,515	12,293,972	13,772,463	△553	36,212,397
当期変動額					
剰余金の配当			△385,345		△385,345
親会社株主に帰属する当期純利益			4,560,440		4,560,440
自己株式の取得				△95	△95
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	4,175,094	△95	4,174,999
当期末残高	10,146,515	12,293,972	17,947,557	△648	40,387,396

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	11,930	△101,912	50,632	△39,350	36,173,047
当期変動額					
剰余金の配当					△385,345
親会社株主に帰属する当期純利益					4,560,440
自己株式の取得					△95
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,885	9,621	△17,302	△5,795	△5,795
当期変動額合計	1,885	9,621	△17,302	△5,795	4,169,203
当期末残高	13,816	△92,291	33,329	△45,146	40,342,250

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,771,994	6,236,205
減価償却費	1,154,621	1,570,155
受取利息及び受取配当金	△93,791	△67,812
為替差損益(△は益)	23,962	24,308
売上債権の増減額(△は増加)	△93,535	240,721
たな卸資産の増減額(△は増加)	△150,037	△915,704
仕入債務の増減額(△は減少)	820,631	△154,734
未払金の増減額(△は減少)	△241,840	199,854
前受収益の増減額(△は減少)	872,213	632,760
前払費用の増減額(△は増加)	△1,660,084	△170,780
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△17,247	△51,564
その他	△301,923	96,939
小計	6,084,964	7,640,349
利息及び配当金の受取額	131,382	101,496
法人税等の支払額	△1,427,924	△1,800,637
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,788,422	5,941,207
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	2,440,332	58,701
有価証券の取得による支出	△16,936,974	△14,158,950
有価証券の償還による収入	17,361,000	13,900,000
有形固定資産の取得による支出	△80,041	△23,654
無形固定資産の取得による支出	△1,670,353	△2,064,961
差入保証金の差入による支出	△3,763	△27,939
差入保証金の回収による収入	16,165	3,310
投資有価証券の売却による収入	2,600	16,267
その他	△9,407	△77,012
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,119,557	△2,374,240
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△655	△27
自己株式の取得による支出	—	△95
配当金の支払額	△382,976	△384,307
財務活動によるキャッシュ・フロー	△383,632	△384,430
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,416	△7,786
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,522,931	3,174,750
現金及び現金同等物の期首残高	3,036,913	8,559,844
現金及び現金同等物の期末残高	8,559,844	11,734,594

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前連結会計年度(自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)及び当連結会計年度(自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)

当社グループはソフトウェア関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)
1株当たり純資産額	563.23円	628.15円
1株当たり当期純利益	66.29円	71.01円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	4,257,717	4,560,440
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	4,257,717	4,560,440
普通株式の期中平均株式数(株)	64,224,317	64,224,275

(重要な後発事象)

該当事項はありません。